ほけんだより　７月号

2023年６月30日（金）おひさま岡町保育園

暑い日が続くようになり、熱中症が心配な時期になりました。身体が暑さになれていない梅雨明けや急激に気温が上がった日は注意が必要なので、園外活動やプールはこまめな水分補給などに気を付けながら楽しんでいます。元気に過ごしていきましょう。

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けて下さい。
登園には、意見書・登園届の提出が必要です。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水疱、口内炎が特徴です。症状が軽ければ、1～4日くらいで解熱します。

プール熱

プールで感染することもあり、高熱が３～５日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。

手足口病

手の平、足の裏、口の中に水疱ができ、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。

流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。
※医師記載の意見書が必要です

なのはなぐみ　…　歯みがきをはじめました

５月の歯科検診を機に給食後の歯みがきを開始しました。おうちの方に名前を書いてもらった特別な歯ブラシを使って、歯ブラシの扱い方、歯の磨き方の練習をしました。歯のうらがわも苦戦しながら磨くことができました。一人でしっかり磨いているように感じますが、６歳までは大人の仕上げ磨きは必要といわれています。寝る前の仕上げ磨きは続けてあげてくださいね。

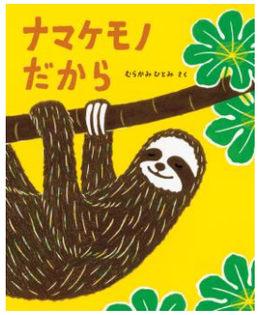
６月の感染状況

本園：ヘルパンギーナ　４名　RSウイルス感染症　１名　アデノウイルス感染症　１名
分園：ヘルパンギーナ　１名

保育園での性教育をしています

保育園で性教育！？と驚かれる方もおられるかもしれません。性教育とは月経、精通、妊娠、出産などだけではありません。性は「心」が「生きる」と書きます。子どもたちが、自分の身体と心のことを知ることでその子らしく、そして自分の価値に気付くことで自分を大切に扱い、自分で自分を守れるよう、お伝えできればと思っています。

ひまわり組　～からだとこころはわたしのもの～
５月に「いのちってなに？」「こころとからだは誰のもの？」
自分も大事　友達も大事　あなたたちは身体や言葉の暴力を受けていけない存在であることを伝えました。
親子の会話の中でも伝えていけたらいいですね。



あじさい組　～みんなちがって　みんないい～
６月に　のんびりゆっくり自分のペースで自分の好きなように過ごしているナマケモノの絵本。そして、「自分の大好き」の花と「自分らしさ」の花を作ることを通じて、自分の素晴らしさを感じ、友だちの大好きや自分らしさも尊重してほしいことを伝えました。

※疑問、質問、不安やご意見などございましたら、ノートや担任を通じて教えてください。

６月１日に眼科検診がありました。安藤先生より「コロナ禍以降、ゲームのし過ぎで視力の低下する子が増えています。ゲームをする際は継続してするのは３０分まで。続けてしたいときは、５～１０分の休憩を入れましょう。」と言われていました。

７月の予定

3～7日　発育測定（乳児のみ）
20日　１０：００～乳児内科健診